

64 京都に帰った仏さん

岩崎 上谷大一郎

かわいい子がおってな。それから、仏さんにお供えするご飯より先な、その子どもにご飯を、われのかわいい子に先に食べさして、今度は仏さんにお供えしたんです。ほいだところが、隣の人がかご前を通ったところが、

「何と昨日な、気をつけな、何がおきとったんだい」

「いや、なんも知らんでえ」

「お坊さんが大勢、この仏さんの方からどんどん連れだって出はったでえ」て。



「いや、そんなことあ、あらへんわあ。そりゃあ、おかしい」。

そいから、仏さんにお参りしたの。ほいたら皆、前に坐るでしょ、お仏壇に……。それが真ッ白よけえになっとなんで。そいで、子どもを大事にして仏さんが後回しになっ、その仏さんが京都に帰るって。